

1 事業概要

事務事業名		送水能力強化事業		課名	水道課	事業No.	387
				会計	水道事業会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H26	終了	H30
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市水道ビジョン			
				飯田市水道事業経営戦略			
法令・例規等			水道法 第5条				
事業目的		対象	野底浄水場上黒田配水区域				
		意図	砂払浄水場から上黒田配水池への安定した送水確保により、野底浄水場系の補完強化を図る				

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	野底浄水場は、豪雨時等に水源の濁度が著しく上昇して水道水を作れないことがあります。この状況を回避するために砂払浄水場からの送水施設を整備し、野底浄水場系の補完強化を図りました。		今宮中継ポンプ場築造工事				58,162	
			送水管整備工事				66,248	
		その他の経費				0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	今宮中継ポンプ場築造工事		箇所	0	1			
	送水管整備工事		m	867.9	791.2			
29年度 決算 (千円)	予算額		152,000	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		124,410	(地)上水債				
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	46,900					
		その他	0					
一般財源		77,510						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	71	7	1	1	1	0	152,000	124,410	拡張費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		今宮中継ポンプ場築造工事及び送水管整備工事について概ね計画どおり進捗しましたが、送水管整備工事における舗装復旧等に関して他の関係部署との調整が必要となります。							
上記の課題解決のための有効策		送水管整備工事に伴う舗装工事は、関係部署との調整によって同時施工によるコスト縮減が図れます。							
次年度に向けての取り組み		送水管整備工事の前後に関係部署と調整を行います。 今宮中継ポンプ場が年度内に竣工ができるよう施工・監督業務を適切に行います。							